

////////////////////////////////////
ICC Web基礎 WordPress vol.24
ECサイト制作の実習 - 送料の設定
////////////////////////////////////

=====
前回「Local」上に立てたネットショップ
icc-booksで送料を設定する
=====

0) **icc-books**のWP管理画面を開く

- <https://icc.firstelement.co.jp/> を開こう。
- 「Local」を立ち上げて、**icc-books**の左側のグレーの三角をクリックしてサイトを起動し、Localの右端にあるADMINボタンをクリックしてWP管理画面にログインしよう。

WooCommerceの設定から地域、クラス
(箱の大きさ)を設定する。

箱のサイズ別にクラスを設定する
まずは**60cm**サイズの設定
[参考にしたクロネコサイトはこちら](#)

- **WooCommerce** > 設定を開き「配送」タブをクリック



- 「配送クラス」をクリック



- 「配送クラスを追加」ボタンをクリック



配送クラス名に「ヤマト**60**サイズ」
スラッグに「**yamato60**」
ショップ運営者向けの説明は空欄のまま

以上を入力して「配送クラス」を保存ボタンをクリック



繰り返し「ヤマト**80**サイズ」「ヤマト**100**サイズ」も作っていきます。

「ヤマト**80**サイズ」の配送クラス作成

- 「配送クラスを追加」ボタンをクリック
- 配送クラス名に「ヤマト**80**サイズ」
- スラッグに「**yamato80**」
- ショップ運営者向けの説明は空欄
- 以上を入力して「配送クラス」を保存ボタンをクリック

「ヤマト100サイズ」配送クラス作成

- 「配送クラスを追加」ボタンをクリック
- 配送クラス名に「ヤマト100サイズ」
- スラッグに「yamato100」
- ショップ運営者向けの説明は空欄
- 以上を入力して「配送クラス」を保存ボタンをクリック

次に、発送元である長野県からの距離によって送料が変わってくるので都道府県別区分で値段の設定をしていきます。

「配送地域」を設定

- 「配送地域」をクリック



- 「配送地域を追加」ボタンをクリック

クロネコヤマトの料金表に従い下記のように入力・選択・分類していく。

参考サイト:[クロネコヤマト料金表](#)

- 地域名:「関東」と記入
- ゾーン地域:
 - 「茨城県,日本」
 - 「栃木県,日本」
 - 「群馬県,日本」
 - 「埼玉県,日本」
 - 「千葉県,日本」
 - 「神奈川県,日本」
 - 「東京都,日本」
 - 「山梨県,日本」

ゾーン地域の右側空欄をクリックすると地域を選択できる。

「日本」と入力することで日本の地域だけを表示。

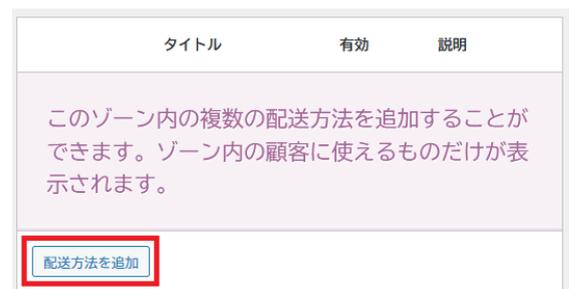


関東区分になっている1都7県を選択



こんな感じになっていれば大丈夫。

- 「配送方法を追加」ボタンをクリック



- 定額送料を選択し、「配送方法を追加」の青いボタンをクリック



- 下記のように変わったら編集に入る



定額送料 設定

- メソッドのタイトル: 関東送料
- 課税ステータス: なし
- 金額: 「0」のまま

配送クラス料金

先に設定した配送クラスの入力欄が表示されているので、サイズごとに料金を入力します。

- 100サイズ: **1390**
- 80サイズ: **1150**
- 60サイズ: **930**
- 配送クラスの費用なし: 空白

※配送クラスを商品に割り当てなかったときに(割り当て忘れたなど)、適用される送料を決めておくこともできます。その場合、下から2番目の「配送クラス費用なし」の項目に金額を書き加えておきます。ここに何も記入しないと送料0円になります。

- 計算タイプ: 注文ごと: 最も高い配送クラスの送料を請求

※複数お買い上げされたときに一番高い送料に設定されます。

メソッドのタイトル	◎ 関東送料
課税ステータス	なし
金額	◎ 0
配送クラス料金	
これらの費用は、必要に応じて商品の配送クラスに基づき追加することができます。	
配送クラス「ヤマト100サイズ」の料金	◎ 1390
配送クラス「ヤマト60サイズ」の料金	◎ 930
配送クラス「ヤマト80サイズ」の料金	◎ 1150
配送クラスの費用なし	◎ 該当なし
計算タイプ	注文ごと: 一番高い配送クラスの送料
変更を保存	

- 「変更を保存」をクリック

同様に、他の地域も登録する。ここでは「関西」「北海道」を登録する。

「関西送料」を作成

- 「配送地域」をクリック



- 「配送地域を追加」ボタンをクリック

- 地域名: 関西
- ゾーン地域
 - 大阪府
 - 京都府
 - 滋賀県
 - 奈良県
 - 和歌山県
 - 兵庫県

- 「配送方法を追加」ボタンをクリック

- 「定額送料」を選択し「配送方法を追加」の青ボタンをクリック
- 定額送料の下にカーソルを合わせて「編集」をクリック

定額送料 設定

- メソッドのタイトル: 関西送料
- 課税ステータス: なし
- 金額: 「0」のまま

配送クラス料金

- 100サイズ: **1500**
- 80サイズ: **1260**
- 60サイズ: **1040**

- 配送クラスの使用なし : 空白
- 計算タイプ: 注文ごと: 最も高い配送クラスの送料を請求
- 「変更を保存」ボタンをクリック

「北海道送料」を作成

- 「配送地域」をクリック
- 「配送地域を追加」ボタンをクリック
- 地域名: 北海道
- ゾーン地域
 - 北海道
- 「配送方法を追加」ボタンをクリック
- 「定額送料」を選択し「配送方法を追加」の青ボタンをクリック
- 定額送料の下にカーソルを合わせて「編集」をクリック

定額送料 設定

- メソッドのタイトル: 北海道送料
- 課税ステータス: なし
- 金額: 「0」のまま

配送クラス料金

- 100サイズ: **1830**
- 80サイズ: **1590**
- 60サイズ: **1370**
- 配送クラスの使用なし : 空白
- 計算タイプ: 注文ごと: 最も高い配送クラスの送料を請求
- 「変更を保存」ボタンをクリック

以上で、箱のサイズ、地域別の送料設定ができました。

以上、お疲れさまでした。